

「デザイン」の幹

第六十二回日本デザイン学会春季研究発表大会

日時：2015年6月12日(金)～14日(日)

場所：千葉大学 西千葉キャンパス



大会テーマ

「デザインの幹」

デザインの一般化に伴い、そのデザインの幹とも言える本質が捉えづらくなりつつあります。

様々なものづくり支援ツールの発展は、一見、ユーザとデザイナーの境界を緩やかなものに見えますが、「誰でも手軽にものが作れること」=「デザインできること」ではないことは明らかです。

デザインが一般化されることは、デザインに携わる私達にとって、歓迎すべきことであるのは間違いありません。ユーザがものづくりに参加し、デザインを身近に感じる状況が整いつつあるこのような状況をふまえ、改めてデザイナーの役割とは何か、どのような関わりを持ってデザインを実現していくべきかについて、様々な視点から討議できる場にしたいと思います。

デザインの幹とは何かを考え、幹に触れ、幹から枝が伸び、新たな芽が息吹くことを期待したいと願っております。

日本デザイン学会 第 62 回春季研究発表大会
大会実行委員長
佐藤 公信

12日(金) けやき会館 大ホール

	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
12:00				14:15 14:30	16:10			
13:00	理事会 3 F	総会	開 会 式	基調講演 「骨とトゲのあるデ ザインの話」	特別セッション 「デザインの未来史」			
18:00							エキスカージョン 「京葉コンビナートの夜景 を楽しむクルーズ」	

13日(土) 総合校舎 C, D, F

	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
				12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
				12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
OS A C							15:15	OS①「プラスチックの逆襲」			
OS B D								OS②「子どものためのデザインに必要な視点とは何か」			
口頭 1	デザイン理論・方法論研究部会 A1-01～06				デザイン理論・方法論研究部会 B1-01～06						
口頭 2	子どものためのデザイン A2-01～06				子どものためのデザイン B2-01～04						
口頭 3	その他 / 色彩計画 A3-01～06				地域振興, 地域研究 B3-01～06						
口頭 4	グラフィック / タイポグラフィ A4-01～05				情報デザイン B4-01～06						
口頭 5	景観デザイン / 建築, インテリア A5-01～06										
口頭 6	環境デザイン A6-01～06				環境デザイン B6-01～05						
口頭 7	インタフェース A7-01～06				インタフェース B7-01～06						
口頭 8	デザインシステム A8-01～04				デザインマネージメント B8-01～04						
口頭 9	デザイン教育 A9-01～06				デザイン教育 / デザイン史 B9-01～06						
口頭 10	家具・木工研究部会 A10-01～06				家具, 木工 / 材料計画 B10-01～03						
ポスター 1				ポスター A PA1-01～19							
ポスター 2				ポスター A PA2-01～18							
学生 交 せ								学生交流セッション「世界の 見方が変わるワークショップ」			

テーマセッション

主催

日本デザイン学会

共催

千葉大学

実行委員会

実行委員長：佐藤 公信

副実行委員長：寺内 文雄

実行委員：石橋 圭太, 今泉 博子, 岩永 光一, 上田 エジウソン,
植田 憲, 小野 健太, 小原 康裕, 勝浦 哲夫, 桐谷 佳恵,
久保 光徳, 小山 慎一, 下村 義弘, 田内 隆利, 玉垣 庸一,
原 寛道, 林 孝一, 樋口 孝之, 日比野 治雄, 渡邊 慎二,
渡邊 誠

出展企業・団体

株式会社エーアンドエーブックス / 有限会社つばさ洋書
株式会社 エムクロッシング
ダイナコムウェア株式会社
株式会社ツールズインターナショナル
公益社団法人 日本インダストリアルデザイナー協会 / JID
株式会社 ホロンクリエイト

参加費

	大会参加費	懇親会費	大会発表費
会員	¥8,000 (¥7,000)	¥6,000 (¥5,000)	
非会員	¥9,000 (¥8,000)	¥7,000 (¥6,000)	¥4,000 (¥3,000)
学生会員	¥4,500 (¥3,500)	¥3,500 (¥2,500)	
学生非会員	¥5,000 (¥4,000)	¥4,000 (¥3,000)	

※ 事前登録メ切り日 2015 年 5 月 22 日 (金) 以前にお振込を行なって頂きますと () 内の割引価格となります。

※ お一人様 (筆頭として)、口頭発表 1 件、ポスター発表 1 件までご発表いただけます。両方を発表する場合、大会発表費は 2 件分となります。

14 日 (日) 総合校舎 C, D, F

	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
				昼食@大学食堂							
OS A C							OS◎「人口縮小社会」		閉会式		
OS B D							OS◎「情報デザインのこれからを展望する」				
口頭 1		地域振興, 地域研究 C1-01 ~ 06			地域振興, 地域研究 D1-01 ~ 04						
口頭 2		インタフェース C2-01 ~ 03			創造的復興 D2-01 ~ 04						
口頭 3		デザイン理論・方法論研究部会 C3-01 ~ 02			創造性研究部会 D3-01 ~ 04						
口頭 4		デザイン評価 / 形態, 構成 C4-01 ~ 06			創造性研究部会 D4-01 ~ 04						
口頭 5		デザイン方法論 / デザイン計画 C5-01 ~ 06			創造性研究部会 D5-01 ~ 04						
口頭 6		デザイン論 / 人間工学 C6-01 ~ 05			創造性研究部会 D6-01 ~ 04						
口頭 7		感性工学 C7-01 ~ 06			感性工学 D7-01 ~ 02						
口頭 8		情報デザイン研究部会 C8-01 ~ 06			情報デザイン研究部会 D8-01 ~ 04						
口頭 9		情報デザイン C9-01 ~ 06			情報デザイン D9-01 ~ 03						
口頭 10		ユニバーサルデザイン C10-01 ~ 03			ユニバーサルデザイン / ファッション D10-01 ~ 03						
ポスター 1			ポスター B PB1-01 ~ 18								
ポスター 2			ポスター B PB2-01 ~ 18								

基調講演

12日(金)14:30～16:00 けやき会館大ホール

「骨とトゲのあるデザインの話」

デザイナーのあり方、デザインへの期待、生産システム、知的創作のフレームなど、デザインに関するあらゆるものが、今まさにガラガラと音を立てて変わろうとしています。

この変化は、デザインにとって千載一遇のチャンスでもあり、とらえようによってはピンチかもしれません。チャンスをピンチにしないために、ここでしっかり地に足を付けデザインの本质、デザインの可能性、デザインがやるべきことについて、考える必要があります。

日本とフランスを拠点に世界的に活躍され、ある時は日本のデザインの中心で、またある時は一歩引いたお立場から日本のデザインを見つめてこられた竹原氏に、日本のデザインの問題点、日本のデザインのあり方について、骨があって、トゲがあり、苦くて聞き心地は良くないかもしれませんが、効き目確かな、ご講演を賜りたいと思います。



講演者：竹原 あき子（和光大学名誉教授）

1964年、千葉大工学部工業意匠学科卒。同年、キャノンカメラ株式会社デザイン課勤務。1968年、フランス政府給費留学生として渡仏。Ecole nationale supérieure des arts décoratifs（フランス国立高等工芸大学）。1975-2010年、和光大学芸術学科勤務。工業デザイナー。和光大名誉教授。日本デザイン学会、日本基礎デザイン学会会員、日本インダストリアルデザイナー協会会員。バリアフリー推進委員会、通産省（現経産省）委員など歴任。著作に「立ち止まってデザイン」「ハイテク時代のデザイン」（環島出版会）、「環境先進企業」（日本経済新聞社）、「魅せられてプラスチック」「パリの職人」の「ミステリー」（光人社）、「原野大フランスとモナリザ」（緑風出版）、「街角で見た、デザイン・シンキング」（日経BP社）など。

特別セッション

12日(金)16:10-17:40 けやき会館大ホール

「デザインの未来史：次世代への視覚化の問題集」

デザインの重要な機能として視覚化があります。さらにその視覚化は、あるものの視覚化、単なる視覚への置き換えであるよりは、視覚化の質が重要であり、この質は、新しい生活、社会、問題を提示する創造力、構想力と強く結びついています。

一方、数学の世界には、全ての数学者が人生をかけて取り組まざるにはならない世紀の難問と呼ばれるものがあります。

本セッションでは、まずデザインにおける視覚化の意味、その重要性について議論します。次に、数学と同様、全てのデザイナーを引き付けてやまないデザインにおける視覚化の難問が成立するのか？その可能性について。また成立するとするならば、その難問はどのようなものなのか？その内容について議論し、その議論を通じてデザインが取り組むべき未来の課題、デザインにおける知の積み上げ方について考えていきたいと思います。



パネリスト：原 研哉

グラフィックデザイナー。日本デザインセンター代表取締役、武蔵野美術大学教授。デザインの領域を広くとらえて多方面にわたるコミュニケーションプロジェクトに携わる。長野オリンピックの開・閉会式プログラム、2005年愛知万博の 프로모ーション、無印良品の広告キャンペーン、AGF、JT、KENZOなどの商品デザイン、松屋銀座リニューアル計画のデザインディレクション、展覧会「RE DESIGN」「HAPTIC」「SENSEWARE」の企画など、多方面で活躍。



鷺田 祐一

一橋大学大学院商学専攻教授。専門はマーケティング、イノベーション研究。91年一橋大学商学部卒業、同年株式会社博報堂に入社、生活総合研究所、イノベーション・ラボで消費者研究、技術普及研究に従事。2008年東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程を修了（学術博士）。11年一橋大学大学院商学専攻准教授、15年から現職。著書に「未来を洞察する」、「イノベーションの誤解」など。



オーガナイザー：小林 昭世

武蔵野美術大学大学院造形研究科（修士）修了。専門は、ユーザーが人工物に接するときの体験、操作の了解、誤使用や誤操作、人工物に対するイメージ形成などの知識を情報デザイン、製品デザインに役立てる研究「デザイン・ナレッジ」、そして、20世紀はじめにヨーロッパで展開するデザイン概念、関連する形態、機能などの概念の成立と発展を歴史を踏まえて検証する研究。

オーガナイズドセッション

13日(土)15:15～17:15 OS(A)(C)

(A)「プラスチックの逆襲」

Toward the New Paradigm of Plastics

オーガナイザー：松岡 由幸（慶應義塾大学）

パネリスト：

青木 弘行（千葉大学）
寺内 文雄（千葉大学）
佐藤 弘喜（千葉工業大学）
長尾 誠（南条装備工業）

プラスチックは、これまでずっと虐げられてきたと考えるのは私だけだろうか。この材料は、人類が自ら生み出した、唯一本格的な人工材料である。それにも拘わらず、その親である人類は、その加工性のよさや安価などから、単に「便利な材料」として多用するに止まり、それ独自の美の追求や表現をなおざりにしてきたといえる。その結果、最近では、「プラスチックキー」という耳ざわりの悪い言葉まで流布する始末である。

少々感情的な書き出しとなったが、この産業社会の人身御供というべきプラスチックの問題に対して、本セッションでは正面から立ち向かう。プラスチックの美とは何か？他の天然材料では表現できない、プラスチック特有の美をいかにデザインすべきか？この命題を様々な立場から議論することで、「プラスチックの逆襲」について皆さんとともに考えたい。

ご存知のように、プラスチックを工業製品に適用しはじめた初期においては、美しい使われ方が存在していた。また、近年では、上質なプラスチック製品もかなり見受けられるようになってきている。本セッションでは、それらの紹介を含めて、マルチアスペクトな議論を考現学的に行いたい。勿論、フロアからの声も大歓迎である。そして、このセッションが、本デザイン学会において、今後の「プラスチックの逆襲」に関するムーブメントのトリガーになれば幸いである。

13日(土)15:15～17:15 OS(B)(D)

(B)「子どものためのデザインに必要な視点とは何か」

Design for Children 2 -What is an important perspective to design for Children?

オーガナイザー：岡崎 章（拓殖大学）

パネリスト：

天野典子（せたがや文化財団生活工房）
小宮加容子（札幌市立大学）
服部淳子（愛知県立大学）
政倉祐子（愛知淑徳大学）
指定討論者：若林尚樹（東京工科大学）

子どものためのデザインには、一般のデザインに求められる（大人のための）視点とともに子どもならではのさまざまな視点が必要になります。あえて子どものためのデザインが必要であると言うのは、対象を大人とする時に当たり前と思われている考え方では通用しない「何か」が必要であるということに他ありません。

そこで、今回は、子どもためのデザインとして独自の視点とは何か、と言う問いに答える第一歩としたいと思います。

そのためには、まず、子どものためのデザインと言われている様々な取り組みを俯瞰し、それらに共通する視点や要点あるいは異なる点を考えてみることにしました。

子どものためのデザインの具体的な取り組みの事例として、生活、教育、医療などの幾つかの代表的な取り組みを紹介し、独自の視点やアプローチからディスカッションを通して、今必要とされている子どものためのデザインに必要な独自の視点や要点は何かを明らかにしたいと思います。

さらに、明らかになった独自の視点や要点を通して大人のデザインを考える契機にしたいと考えています。

14日(日)14:30～16:30 OS(A)C

◎「人口縮小社会—住まい方からまちづくりを考える—」

As which population reduction social regards. -Community design considered from the viewpoint of alternative housing & living -

オーガナイザー：佐々木美貴（もうひとつの住まい方推進協議会、愛知県立芸術大学 非常勤講師）

パネリスト：

小林 秀樹（千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻 教授）

丁 志映（千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻 助教）

村林 正次（株式会社価値総合研究所 主席研究員）

コーディネーター：清水 忠男（金沢美術工芸大学 大学院教授）

祭や日常生活で、地域の人々は、繋がらないと生きられない時代を長く経験してきたが、今日、人と人の繋がりは、衰退の一途をたどっている。特に、サラリーマン世帯には、仕事による地域の繋がりは乏しく、子育てを終えると地域との関係を失いやすい。もちろん、そのような人間関係の中では、「顔が分かる範囲での助け合い」つまり「共助」の意義を見いだすことは難しい。TVやITの情報があり、核家族化が進み、ご近所とは関わらなくても生きられる時代だと思われる。が、その反面「孤独死」「高齢者への詐欺」「若者の引きこもり」等の社会的事件が起きている。これらは、人口が減り、縮小社会に向かい、地域から孤立し、繋がることが無い社会に起こる現象なのではないだろうか。

しかし今日、衰退した共助をもう一度見直す動きが強まっている。その理由は、自助の不安定さと、財政難による公助の縮小である。人口減少により経済が縮小に向かう一方で、少子高齢化によって福祉需要が増えることは確実とされている。その結果、一人当たりの福祉予算は縮小せざるをえない。すでに多くの人々が、年金と福祉の将来に懸念をもっている。それに備えるために、私たちはどのようにすればよいのだろうか。

このセッションでは、今後の社会情勢「縮小社会（超少子高齢化）」に向けた、「共助」「住まい方」「地域」から考えた「まちづくり」を千葉大学や周辺の事例報告を踏まえての議論を行いたい。

14日(日)14:30～16:30 OS(B)D

◎「情報デザインのこれからを展望する：実践家（元学生）と教育者（教えた（ている））の議論から」

Outlook for the information Design of next: From the discussion between Practicians(former students) and Teachers(who taught them)

オーガナイザー：原田 泰（公立はこだて未来大学）

パネリスト：企業のデザイナー，大学教員をそれぞれ4～5名を予定

Info-D（情報デザイン研究部会）が立ち上がって15年が経過した。この間、「情報デザイン」という言葉は社会に定着し、その必要性も認知されてきた。対象分野も多岐にわたり、製造、IT系企業にとどまらず、人々の生活に関わるあらゆる分野の道具やサービスに情報デザインが必要とされるようになってきている。

Info-D 発足当初から、複数の大学を横断した挑戦的な活動プログラムが企画・実践され、それを体験した学生たちも、現在は社会の中でデザインプロジェクトの中心的な役割を果たす立場になってきている。本セッションでは「情報デザイン」の専門家として社会に送り出された学生たちが現在デザイナーとしてどのような課題に取り組んでいるかを本人の視点から語ってもらい、彼らの活躍を教員と学生の協働による壮大な「実験」ととらえて、その成果（課題）を振り返りたい。また研究的な視点から、個別の具体的事例の共有、そこから得られるデザインの知見、さらに実践から導き出されるデザイン理論の可能性について議論し、今後のデザイン研究、人材育成の手がかりを探る。

学生交流セッション

13日(土)15:15～17:15 学生交流セッション

「世界の見方が変わるワークショップ」

デザイナーにとって、問題を発見する能力は、それを解決するためのアイデアを思いつく能力と同じくらい大切です。そして、問題を発見するためには、観察する力が重要となります。

本ワークショップは、いち早くデザインにエスノグラフィーを取り入れ、世界を変える多くのアイデアを生んできたパロアルト研究所のシニアUXリサーチャー佐々牧雄氏にオーガナイズ頂き、観察の本質、そのポイントを2時間でしっかり学んで、身に付けてもらうワークショップです。またプロのデザイナーの方も一緒に同じ課題に取り組んで頂き、プロの視点、プロのアイデア発想法についても学んで頂ければと思います。

参加対象者：学生

参加定員：約40名



オーガナイザー：佐々 牧雄（パロアルト研究所 日本代表）
1984年、千葉大学工学部デザイン学科卒業。同年、日本電気デザインセンター勤務。1991年、日産自動車系列シンクタンクの株式会社イードにてデザイン・マネジメントコンサルタントを勤める。2012年、千葉大学大学院工学研究科において博士（工学）を取得。同年、パロアルト研究所日本代表就任。2015年4月より拓殖大学工学部デザイン学科、特任教授を兼任。現在は、エスノグラフィを基軸としたデザインやイノベーションの研究・調査を行っている。日本デザイン学会、日本人間工学会、ヒューマンインターフェース学会会員。

ファシリテーター：本学会研究推進委員 他

エクスカージョン

12日(金)18:00～20:30

【インフラツーリズム】京葉コンビナートの夜景を楽しむクルーズ



東京から木更津にかけて、東京湾を埋め立ててつくられた京葉コンビナート。日本の産業活動を支えているその姿は、役割がそのまま反映されています。海沿いに立ち並ぶ製鉄、石油化学、造船などの工場群が日暮れとともに光を灯していく光景は、まさに圧巻です。

さらに、工場の魅力を全てを知り尽くした専門家お二人の解説付きで、京葉コンビナートの魅力を余すことなく楽しめる「京葉×8(八馬)×8(八巻)」夢のコラボレーションクルーズです。



監修：八馬 智

1969年千葉県生まれ。千葉大学を修了後、株式会社ドーコン、千葉大学大学院デザイン科学専攻 助教を経て、2012年より千葉工業大学工学部デザイン科学科 准教授。道路や橋梁などの公共構造物の景観設計・デザインを数多く手がけているとともに、近代化によって生み出された景観を中心に都市景観、産業観光をテーマとして研究活動を行っている。近著『ヨーロッパのドボクを見に行こう』（自由国民社、2015年）。



オーガナイザー：八巻 慎太郎

1981年神奈川県生まれ。千葉大学工学部デザイン学科在学中から、本格的に工業地帯の散策を始める。2014年には、千葉市の企画「千葉あそび」にて「工場散歩人がご案内する工場夜景クルーズ」を企画・実施。好評につき今春2月まで期間延長で実施された。

口頭1会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 テーマセッション - デザイン理論・方法論研究部会： 「デザイン科学の枠組みとタイムアクシスデザイン」

- A1-01 デザインプロセスモデルの可逆性及び身体性に関する考察
境野 広志 (長岡造形大学)
- A1-02 価値成長モビリティシステムにおける基本アーキテクチャのデザイン
戸田 敬介*, 神谷 慶*, 佐藤 浩一郎**, 西村 秀和**, 松岡 由幸**, 古郡 了*** (慶應義塾大学大学院*, 慶應義塾大学**, マツダ株式会社***)
- A1-03 PBL型「デザイン実習」におけるデザインと工学の融合教育の試行
高野 修治, 赤木 良子, 木村 広幸, 佐藤 博之 (湘南工科大学)
- A1-04 デザイン科学を視点としたデザインと工学設計の研究分析
佐藤 浩一郎*, 金澤 修二**, 松岡 由幸** (慶應義塾大学*, 慶應義塾大学大学院**)
- A1-05 人工物は進化しない
松井 実*, 小野 健太**, 渡邊 誠** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- A1-06 材料の特徴に注目した価値成長型人工物のデザイン指針
畑 政貴*, 浅井 翔太郎*, 佐藤 浩一郎**, 松岡 由幸* (慶應義塾大学大学院*, 慶應義塾大学**)

13:00 ~ 15:00 テーマセッション - デザイン理論・方法論研究部会： 「デザイン科学の枠組みとタイムアクシスデザイン」、「形態論と形や動きの創発デザイン」、 「感性デザインと情緒デザイン」

- B1-01 「デザイン行為」をどうとらえるか？
野口 尚孝 (フリーランス)
- B1-02 デザイン思考に基づくデザイン手法の類型
榮 佑馬*, 加藤 健郎**, 佐藤 浩一郎**, 松岡 由幸* (慶應義塾大学大学院*, 慶應義塾大学**)
- B1-03 スケーラブル社会システム構築におけるデザインモデル
董 芸*, 神田 拓磨**, 関口 敦仁* (愛知県立芸術大学大学院*, 愛知県額田郡幸田町企画部**)
- B1-04 L-systemによる創発デザイン法とその記号論的考察
宮田 悟志, 許 筠 (ダッソー・システムズ株式会社)
- B1-05 意味論的展開にもとづく感覚情報の設計方法論
柴田 英吉, 柳澤 秀吉, 辻村 宗士 (東京大学)
- B1-06 デザイン指針としての内装材テクスチャの視覚評価因子
松岡 慧*, 前泊 秀徳**, 森 幸雄**, 岸本 侑子** (慶應義塾大学/Kシステムデザイン*, 南条装備工業 (株)**)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 地域振興、地域研究

- C1-01 関係と空間とを分けることなく創出する、地域のメディアとしての場
水内 智英*, 中村 真梨子, 萩原 周* (名古屋芸術大学デザイン学部*)
- C1-02 映像コンテンツを基礎とした地域連携型キャリア教育の実践
星野 浩司, 井上 友子, 佐藤 佳代, 青木 幹太, 佐藤 慈, 荒巻 大樹 (九州産業大学 芸術学部)
- C1-03 地域アイデンティティ形成のための地域振興イベントの分析
大鋸 智 (銘伝大学)
- C1-04 Art & Designを活かした地域創生手法に関する研究 - 1
酒井 正幸, 蓮見 孝, 城間 祥之, 上遠野 敏, 中原 宏, 原 俊彦 (札幌市立大学 デザイン学部)
- C1-05 Art & Designを活かした地域創生手法に関する研究 - 2
柿山 浩一郎, 片山 めぐみ, 石井 雅博, 山田 良, 斎藤 雅也, 上田 裕文 (札幌市立大学 デザイン学部)
- C1-06 地域で取り組むグリーンカーテン栽培の住民意識と行動
斎藤 雅也*, 中村 千世萌** (札幌市立大学デザイン学部・大学院デザイン研究科*, (株) 土屋ホームトピア**)

13:00 ~ 14:20 地域振興、地域研究

- D1-01 デジタルコンテンツが与える地域の魅力への影響
尾崎 洋*, 益岡 了*, 谷本 尚子**, 川合 康央***, 池田 岳史**** (岡山県立大学*, 京都市立芸術大学**, 文教大学***, 福井工業大学****)
- D1-02 インフラツーリズムによる地域理解に関する研究
武田 孝太*, 八馬 智** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- D1-03 台湾原住民 Taromak 族における遊び仕事研究 (1)
林 依蓉*, 三橋 俊雄** (京都府立大学大学院*, 京都府立大学**)
- D1-04 地域工芸の特徴と経営戦略に関する研究
Yeh Chih-Cheng*, Yeh Chien-Hua**, Lo Tsai-Yun*** (大同大学設計科学研究所 (台湾)*, 台湾師範大学**, 大同大学 (台湾)***)

口頭
1

口頭2会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 テーマセッション-「子どものためのデザイン」

- A2-01 子供の街並み絵巻プロジェクトから生まれたファンタジーの世界
笠尾 敦司*,** (東京工芸大学大学院 芸術学研究科 メディアアート専攻 デザインメディア領域*, NPO 法人クリエイティブスマイル**)
- A2-02 能動アート「ナースコール・アート」ワークショップの実践と評価
吉岡 聖美*, 三谷 篤史**, 蓮見 孝** (明星大学*, 札幌市立大学**)
- A2-03 不登校の子どものための高尾山学園を支援するデザインプロジェクト
工藤 芳彰 (拓殖大学)
- A2-04 ワークショップ参加者の工程による気持ちの変化の分析
若林 尚樹*, 政倉 祐子**, 田邊 里奈*** (東京工科大学*, 愛知淑徳大学**, 千葉工業大学***)
- A2-05 「むすびめくん」を用いた NPO 広報の子供むけ教育コンテンツ化
松川 小枝子*, 笠尾 敦司*,** (NPO 法人クリエイティブスマイル*, 東京工芸大学大学院 芸術学研究科 メディアアート専攻 デザインメディア領域**)
- A2-06 子供の映像情報メディア・リテラシー育成のためのデザイン
石井 晴雄 (愛知県立芸術大学)

13:00 ~ 15:00 テーマセッション-「子どものためのデザイン」

- B2-01 子どもを対象としたセルフワークショップにおける印象評価の試み
谷口 由佳*, 赤井 愛**, 若林 尚樹***, 政倉 祐子**** (大阪工業大学大学院*, 大阪工業大学**, 東京工科大学***, 愛知淑徳大学****)
- B2-02 重症心身障害児・者の入浴補助具の研究
中村 詩子*, 青木 幹太** (北九州市立総合療育センター*, 九州産業大学芸術学部**)
- B2-03 視覚に障害を持つ子どものためのワークショップの試行
田邊 里奈*, 若林 尚樹** (千葉工業大学*, 東京工科大学**)
- B2-04 子どもの能動的参加を促し、遊び場を構築する道具や手法に関する基礎的研究
福田 大年, 小宮 加容子 (札幌市立大学)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 インタフェース

- C2-01 後期高齢者に適したインターフェース要素の研究
辻 雄大*, 久保 雅義** (京都工芸繊維大学*, 京都工芸繊維大学 大学院**)
- C2-02 紙を用いたリバーシブルインタフェースのデザイン研究
土屋 雅人*, 鈴木 喬裕** (法政大学*, 法政大学大学院**)
- C2-03 人間の上半身における低音の振動感度と振動伝播範囲に関する研究
平井 伸幸*, 五十嵐 浩也** (筑波大学大学院*, 筑波大学 芸術系**)

13:00 ~ 14:20 テーマセッション-「創造的復興」

- D2-01 視覚言語の国際標準化における図記号開発原則国際規格の進化 -1
加藤 久明 (日本デザイン学会名 誉会員)
- D2-02 「竈プロジェクト」における竈制作とそれを活用した体験のデザイン
原 忠信 (筑波大学)
- D2-03 創造的復興プログラムにおける経時的な活動内容の変化と教育効果
高崎 葉子, 山本 早里, 逢坂 卓郎 (筑波大学)
- D2-04 再生可能エネルギーによるライトアート作品の企画・展示
村上 史明, 逢坂 卓郎 (筑波大学芸術系)

口頭

2

口頭3会場

13 (土)

9:00～11:00 その他／色彩計画

- A3-01 **メーキャップによる肌の誘導現象 (2)**
岡崎 あかね*, 小室 友理奈*, 高野 ルリ子**, 大久保 紀子**, 桐谷 佳恵* (千葉大学大学院 工学研究科*, 株式会社資生堂 ビューティークリエーション研究センター**)
- A3-02 **Water apart: 水の物質性を活用した実体ディスプレイの提案**
橋場 康人*, 五十嵐 浩也** (筑波大学大学院 人間総合科学研究科 芸術専攻 デザイン学領域*, 筑波大学 芸術系**)
- A3-03 **オノマトペを用いたイメージ共有に関する研究**
山本 裕子*, 佐藤 弘喜** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- A3-04 **蘇軾の詞を通して見る宋時代の赤色調査**
曾 啓雄*, 程 瑩吟** (台湾、雲林科技大学視覚伝達設計系*, 台湾、雲林科技大学設計学研究所博士コース**)
- A3-05 **屋内用園芸用具に求められる要件**
多田 啓太郎*, 野田 勝二**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- A3-06 **2色間に生じるグレア効果の見え**
三浦 まゆ*, 木下 武志*, 平嶋 美和子**, 福田 弓恵* (山口大学大学院理工学研究科*, 山口大学工学部**)

13:00～15:00 地域振興、地域研究

- B3-01 **八女福島の燈籠人形舞台背景幕修復・制作事業について**
井上 友子, 佐藤 佳代, 青木 幹太, 星野 浩司, 佐藤 慈, 荒巻 大樹, 南 聡 (九州産業大学)
- B3-02 **産学官連携による地域企業のデザイン支援の取り組み**
石川 弘之*, 青木 幹太**, 友延 憲幸*, 楠本 幸裕* (福岡県工業技術センターインテリア研究所*, 九州産業大学芸術学部**)
- B3-03 **地域振興のための学園都市計画に関する研究**
宮田 佳美, 禹 在勇 (長野大学)
- B3-04 **山梨県固有のデザインソースの編集とアーカイブ構築**
佐藤 博紀****, 串田 賢一****, 渡辺 誠****, 鈴木 文晃****, 石田 正文****, 三井 由香里****, 五十嵐 哲也****, 秋本 梨恵**** (山梨県工業技術センター*, 山梨県富士工業技術センター**, 山梨県総合理工学研究機構***)
- B3-05 **伝統的工芸品の振興を目的とした映像制作プロジェクト**
佐藤 慈, 星野 浩司, 荒巻 大樹, 井上 友子, 佐藤 佳代, 南 聡, 青木 幹太 (九州産業大学芸術学部)
- B3-06 **つくるワークショップから発信するワークショップの実践研究**
植松 陽一 (宝塚大学)

14 (日)

9:00～11:00 テーマセッション-デザイン理論・方法論研究部会:「感性デザインと情緒デザイン」

- C3-01 **内装材テクスチャの仕様別評価因子**
前泊 秀徳**, 松岡 慧*, 森 幸雄**, 岸本 侑子** (慶應義塾大学 /Kシステムデザイン*, 南条装備工業 (株)**)
- C3-02 **内装材テクスチャの類型別評価因子と今後の開発方針**
森 幸雄**, 松岡 慧*, 前泊 秀徳**, 岸本 侑子** (慶應義塾大学 /Kシステムデザイン*, 南条装備工業株 (株)**)

13:00～14:20 テーマセッション-創造性研究部会:「イノベーションと創造性:デザインの可能性」

- D3-01 **組み木のデザインの原理を構築するための基礎的な考察**
ウオンウイチャイトンタイ*, 田中 隆充** (岩手大学大学院*, 岩手大学**)
- D3-02 **体験価値に着目したプロダクト提案**
永井 由佳里, 中嶋 太一 (北陸先端科学技術大学院大学)
- D3-03 **ウェアラブル・モーションキャプチャーの関節計測モジュール**
後藤 泰徳*, 大谷 桂司**, 平田 一郎* (兵庫県立工業技術センター*, コンビニエンジニア**)
- D3-04 **「折り」による立体造形表現**
孔 鎮烈*, 田中 隆充** (秋田公立美術大学*, 岩手大学**)

口頭4会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 グラフィック／タイポグラフィ

- A4-01 安城市コミュニティバスのデザイン
佐藤 直木, 水津 功, 森 真弓 (愛知県立芸術大学)
- A4-02 自然画像の抽出オブジェクトによるデザイン支援の教育への利用
西田 智裕, 木本 晴夫 (名古屋市立大学 大学院)
- A4-03 デザインの識別における印象と精神生理的評価の可能性の検討
立石 知佳子*, 稲生 楽*, 澤井 浩子**, 小山 恵美**, 木谷 庸二**, 藤戸 幹雄** (京都工芸繊維大学大学院*, 京都工芸繊維大学**)
- A4-04 1960年代の日本におけるイラストレーション・ポスターの形成
則竹 真和 (岐阜大学大学院教育学研究科)
- A4-05 視覚的な印象の器としての鳥蟲書
高城 光 (多摩美術大学)

13:00 ~ 15:00 情報デザイン

- B4-01 イスラム教徒と共につくる食のためのコミュニケーションツール提案
加藤 一葉, 西村 多真美 (東京工科大学)
- B4-02 グラフィックレコーディングの表現手法からアクティブラーニングの成果を考察する
安武 伸朗 (常葉大学)
- B4-03 企業ウェブサイトにおけるデザイン最適化に関する研究 - その8 (管理)
安齋 利典 (札幌市立大学)
- B4-04 駅ビルにおけるデジタルサイネージのあり方に関する調査研究
伊藤 晶子, 小山田 美和 (東日本旅客鉄道株式会社)
- B4-05 映像表現を用いたプロトタイプ手法に関する研究
伊藤 孝幸*, 山崎 和彦** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- B4-06 サービスデザインの教育 (5)
吉橋 昭夫 (多摩美術大学)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 デザイン評価／形態、構成

- C4-01 信頼性確認手法によるメンタルモデル構築度合いの測定
森 亮太 (長野県短期大学)
- C4-02 クリエイティブに対する評価の研究
水田 圭 (秋田公立美術大学)
- C4-03 建築・都市デザインの評価における AHP を用いた個人による意思決定の可視化に関する手法的試み
太田 裕通***, 塙 洋介***, 北 雄介**** (京都大学大学院工学研究科*, 京都大学デザイン学大学院連携プログラム**, 国土交通省住宅局***, 京都大学大学院学際融合教育研究推進センターデザイン学ユニット****)
- C4-04 屋内空間の色温度と照射位置の印象に周辺環境が与える影響
中島 瑞季*, 横井 聖宏**, 永盛 祐介*** (産業技術大学院大学*, 長崎総合科学大学**, 筑波技術大学***)
- C4-05 訪日外客のための鉄道駅券売機の使いやすさと印象に関する研究
飛田 真理子*, 藤戸 幹雄**, 木谷 庸二** (京都工芸繊維大学大学院*, 京都工芸繊維大学**)
- C4-06 ペンジュラム・パターンの生成プロセスの「加速度」に基づく解析
石井 宏一 (秋田大学)

13:00 ~ 14:20 テーマセッション - 創造性研究部会：「イノベーションと創造性：デザインの可能性」

- D4-01 アンサンブル法によるユーザーのスキル収集と教育への利用
小木曾 貴也*, 山内 康一郎*, 石井 成郎**, 鈴木 裕利* (中部大学*, 愛知きわみ看護短期大学**)
- D4-02 乳幼児のモノとの対話による表現と活動に関する研究
植村 朋弘 (多摩美術大学)
- D4-03 音あそびが引き出す創造的コミュニケーション
森 進太郎, 谷口 俊平, 永井 由佳里 (北陸先端科学技術大学院大学)
- D4-04 制約条件に基づく発想法とデザイン方法
山岡 俊樹 (京都女子大学 家政学部 生活造形学科)

口頭

4

口頭5会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 景観デザイン／建築、インテリア

- A5-01 絵画史料を用いた歴史景観再現と地域景観デザインへの検討
関口 敦仁 (愛知県立芸術大学)
- A5-02 ゲームエンジンによる都市空間シミュレーションシステムの開発と評価 (2)
川合 康央*, 池辺 正典*, 池田 岳史**, 益岡 了*** (文教大学*, 福井工業大学**, 岡山県立大学***)
- A5-03 越前海岸地区の既設案内サイン調査と提案
池田 岳史*, 川合 康央**, 益岡 了*** (福井工業大学工学部デザイン学科*, 文教大学情報学部情報システム学科**, 岡山県立大学デザイン学部デザイン工学科***)
- A5-04 執務空間における植物工場技術を活用したインテリアグリーンの可能性
原 寛道, 萩谷 俊之, 濱本 雅明, 今泉 博子 (千葉大学大学院)
- A5-05 建築家山本学治による黒沢ヒュッテの学術的評価
黒川 威人*, 柚木 恵介** (金城大学*, 東京藝術大学**)
- A5-06 折紙の展開構造を利用した部分剛接合骨組による展開構造開発
中原 嘉之*, 津田 勢太*, 大崎 純** (岡山県立大学*, 京都大学**)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 デザイン方法論／デザイン計画

- C5-01 刃物の使い方に関する基礎的研究
上野 志歩*, 木村 元彦** (大阪工業大学大学院*, 大阪工業大学**)
- C5-02 デザインの識別性・同一性認識に寄与する形態特徴の抽出
大久保 翔太*, 柳澤 秀吉*, 中川 聡*, 早川 忠将**, 加藤 博之** (東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻*, 日産自動車株式会社グローバルデザイン本部グローバルデザイン戦略部**)
- C5-03 企業における組織的創造の問題と構造
畔柳 加奈子, 伊藤 晶子, 榎 勝彦 (京都工芸繊維大学大学院)
- C5-04 社会環境を考慮したデザインアプローチの研究
木内 孝昌*, 山崎 和彦** (千葉工業大学大学院 工学研究科*, 千葉工業大学**)
- C5-05 異なるアイデア発想法による図形開発の研究
楊 玄叡 (台湾芸術大学図文伝達芸術学科)
- C5-06 国々の顧客満足度指数モデルの比較
エズワン ハキム ビン ムハマド ズビル アンソリ, 古屋 繁 (芝浦工業大学)

13:00 ~ 14:20 テーマセッション - 創造性研究部会：「イノベーションと創造性：デザインの可能性」

- D5-01 背景色が引き出すデザインの創造的認知について
深見 友, 寺 朱美, 永井 由佳里 (北陸先端科学技術大学院大学)
- D5-02 研究活動を支援する教育環境のデザイン
石井 成郎, 伊東 裕康 (愛知ぎわみ看護短期大学)
- D5-03 デザインの思考プロセスにおけるイノベティブ要素の付与メカニズムに関する予備研究
前川 正実 (北陸先端科学技術大学院大学)
- D5-04 模倣と創造へのアプローチ
村上 泰介 (愛知産業大学)



口頭6会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 環境デザイン

- A6-01 親子のコミュニケーションが生起する場に関する調査
塚本 千晶*, 佐藤 公信** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- A6-02 体験マーケティングの観点からブランド街の環境体験に関する研究
黄 筱晴*, 林家華** (大同大学 大学院*, 大同大学**)
- A6-03 植物工場技術を用いた共同菜園のデザイン指針
高木 正太郎, 今泉 博子, 原 寛道 (千葉大学大学院)
- A6-04 プレイスメイキングの定義・原則と場の評価項目に関する考察
三友 奈々 (日本大学)
- A6-05 秋田駅周辺市街地に関する環境デザインスタディー
山内 貴博 (秋田公立美術大学)
- A6-06 福岡市早良区「サザエさん通り」におけるまちづくりデザイン
森田 昌嗣, 曾我部 春香 (九州大学大学院芸術工学研究院)

13:00 ~ 15:00 環境デザイン

- B6-01 自転車通行空間の情報伝達に関する考察
曾我部 春香, 森田 昌嗣 (九州大学)
- B6-02 電車内空間におけるダブルリアリティの解消
大沢 拓也, 橋田 規子 (芝浦工業大学)
- B6-03 病院緑化のためのモジュール構造を用いた小型植物工場のデザイン提案
福田 亮太*, 小野 健太**, 渡邊 誠** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- B6-04 音楽が時間経過に及ぼす影響—仮説的研究—
落合 太郎*, 大嶺 菜未** (九州産業大学*, 九州産業大学院**)
- B6-05 街づくりに寄与する鉄道及び線路脇空間の特性に関する類型研究
櫻井 祐輔*, 山本 早里** (筑波大学大学院 人間総合科学研究科 芸術専攻*, 筑波大学 芸術系**)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 デザイン論/人間工学

- C6-01 概念としてのデザインのフォーマルな定義と企業支援への課題
宮澤 以鋼 (神奈川県産業技術センター)
- C6-02 国産自動車の車体形状における時系列変化
橋本 隆志*, 羽瀨 琢哉*, 中野 聡*, 古屋 繁** (芝浦工業大学 大学院 理工学研究科 機械工学専攻*, 芝浦工業大学**)
- C6-03 科学技術の倫理的・社会的課題を検証するデザイン手法の提案
津坂 真有 (中京大学情報科学研究科)
- C6-04 マーカー貼り付け不要の三次元動作計測システムの開発と応用
石本 明生*, 本多 信夫*, 足立 和隆** ((株) HAL デザイン研究所*, 筑波大学**)
- C6-05 60歳代前半層の歩行バランス訓練ロボット実証実験
片本 隆二*, 藤家 馨*, 榎 泰輔**, 青木 幹太** (総合せき損センター 医用工学研究部*, 九州産業大学**)

13:00 ~ 14:20 テーマセッション - 創造性研究部会: 「イノベーションと創造性: デザインの可能性」

- D6-01 ソーシャルイノベーションとしての食品ブランドデザイン
由田 徹, 高木 優行, 永井 由佳里 (北陸先端科学技術大学院大学)
- D6-02 日本のデザイン産業に立ちはだかるコストの壁と効率化の波
鷺田 祐一 (一橋大学大学院商学研究科)
- D6-03 Linking Business and Technology for Future Customer Creation
澤谷 由里子 (早稲田大学)
- D6-04 製品開発のための圧力センシングシステム
平田 一郎*, 大谷 桂司**, 後藤 泰徳* (兵庫県立工業技術センター*, コンビニエンジニア**)

口頭

6

口頭7会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 インタフェース

- A7-01 音楽コンサートにおける双方向コミュニケーション支援システムの研究
Ayneto Pou Marc*, 小林 香絵**, 土屋 雅人** (法政大学 大学院*, 法政大学**)
- A7-02 Approach to Systematization of 3D Gesture Design Pattern for UI Operation
土井 俊央, Imai Takumi, Geary Matthew, Zheng Ni (Lenovo)
- A7-03 能動的触知覚から生じる操作フィードバックを用いたUIの「カタチ」
安井 重哉 (公立ほこだて未来大学)
- A7-04 直感的なインタフェースデザインのガイドライン化
広川 美津雄*, 井上 勝雄**, 岩城 達也**, 加島 智子*** (東海大学*, 広島国際大学**, 近畿大学***)
- A7-05 直感的なインタフェースデザインの10原則の提案
井上 勝雄*, 広川 美津雄**, 岩城 達也*, 加島 智子*** (広島国際大学*, 東海大学**, 近畿大学***)
- A7-06 影の特性を利用した実世界指向型インタフェースのデザイン研究
宮崎 雄輝*, 土屋 雅人** (法政大学大学院*, 法政大学**)

13:00 ~ 15:00 インタフェース

- B7-01 ワークショップの支援手法の構築
荒井 脩人*, 岡崎 章** (拓殖大学大学院工学研究科*, 拓殖大学工学部**)
- B7-02 商業施設におけるインタラクティブサイネージのデザイン研究
高野 洋平*, 土屋 雅人** (法政大学 大学院*, 法政大学**)
- B7-03 高齢者のタッチデバイス使用を支援するデザイン要素
石 王美 (岡山県立大学デザイン学部造形デザイン学科)
- B7-04 ユーザインタフェースの変更が操作に与える影響
石垣 純一*, 小野 健太**, 渡邊 誠** (千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻*, 千葉大学**)
- B7-05 視触覚を利用した痛みのデジタル評価ツール
大始良 義将*, 岡崎 章** (拓殖大学大学院工学研究科*, 拓殖大学工学部**)
- B7-06 航空業務における遠隔操作のためのインタフェースデザインの研究
長塩 真也*, 山崎 和彦** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 感性工学

- C7-01 腕時計のプロダクトグラフィックスの研究
伊藤 弘基*, 佐藤 弘喜** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- C7-02 アルミ素材の新たな表現に関する研究
佐野 大貴*, 赤井 愛** (大阪工業大学大学院*, 大阪工業大学**)
- C7-03 デッサン制作時の視線行動の分析
笹井 五月, 木下 武志, 山本 紀輝, 長 篤志 (山口大学大学院理工学研究科)
- C7-04 ユーザーエクスペリエンスの視点からの感性の活用
山崎 和彦 (千葉工業大学)
- C7-05 ドラッグストアでの医薬品購入に関する研究
石川 和也*, 佐藤 弘喜** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- C7-06 触覚が発想に与える影響
堀江 大*, 佐藤 弘喜** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)

13:00 ~ 14:20 感性工学

- D7-01 ロゴタイプの形状が印象に与える影響に関する研究
本木 礼夫冴*, 佐藤 弘喜** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- D7-02 平面図形の外部に生じる空間力の可視化
木下 武志, 福田 弓恵 (山口大学大学院理工学研究科)



口頭8会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 デザインシステム

- A8-01 人流動線からの行動モデルとサービス創出
峯元 長, 瀬戸 宏一, 川口 裕太 (株式会社 日立製作所)
- A8-02 人流データに基づいた移動行動のモデル化
秋山 福生*, 石垣 純一*, 小松 岳*, チョウ ショウセイ*, 土肥 真梨子**, 峯元 長**, 瀬戸 宏一**, 小野 健太***, 渡邊 誠*** (千葉大学大学院*, 株式会社 日立製作所**, 千葉大学***)
- A8-03 人流観測に基づく駅周辺人流のビジュアルライゼーション手法の研究
チョウ ショウセイ*, 秋山 福生*, 石垣 純一*, 小松 岳*, 土肥 真梨子**, 峯元 長**, 瀬戸 宏一**, 小野 健太***, 渡邊 誠*** (千葉大学大学院*, 株式会社 日立製作所**, 千葉大学***)
- A8-04 3D プリンタによるカスタマイズのための要件
中野 聡*, 金沢 華月**, 古屋 繁*** (芝浦工業大学大学院*, 株式会社 トリホールディングス**, 芝浦工業大学***)

13:00 ~ 15:00 デザインマネージメント

- B8-01 Marketing Effectiveness Evaluation on Railway Souvenirs
Chen Ying-Hsiu, Chiao Lin-Hao (Department of Industrial Design, National Taipei University of Technology)
- B8-02 サービスにおける感動の演出方法
羽瀧 琢哉*, 湯浅 基**, 古屋 繁*** (芝浦工業大学大学院*, 富士通デザイン**, 芝浦工業大学***)
- B8-03 産業技術記念館におけるプロジェクションマッピングのデザイン
杉森 順子 (愛知工科大学)
- B8-04 おもてなしにおける期待に応えるサービスの特性
堀口 真央*, 羽瀧 琢哉**, 櫻井 貴章***, 古屋 繁**** (芝浦工業大学大学院*, 芝浦工業大学大学院**, H.I.S.***, 芝浦工業大学****)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 テーマセッション - 情報デザイン研究部会: 「情報デザインからデザインの理論を考える」

- C8-01 コトを生け捕る為の手法 - 事拾図 (ことひろいず) -
岡本 誠*, 安井 重哉*, 東出 元輝** (公立はこだて未来大学*, ソニー株式会社**)
- C8-02 「つくることで学ぶ」学習活動の実践
久保田 拓朗*, 小田 裕和** (千葉工業大学*, 千葉工業大学工学研究科**)
- C8-03 多視点での検討を行うデザインプロセス
山崎 真湖人 (株式会社 ziba tokyo)
- C8-04 理想と現実のバランスを試行錯誤するデザイン探索の再現性
瀧 知恵美 (ヤフー株式会社)
- C8-05 SF 映画を手がかりとしたデザインワークショップの試み
木塚 あゆみ, 原田 泰, 大塚 みち子 (公立はこだて未来大学 システム情報科学部 情報アーキテクチャ学科)
- C8-06 人々に利用されるデザインを生み出すための教育について
両角 清隆*, 氏家 拓海** (東北工業大学*, 東北工業大学 大学院**)

13:00 ~ 14:20 テーマセッション - 情報デザイン研究部会: 「ドキュメンテーション」

- D8-01 岡山県立大学におけるインタフェースデザイン教育の実践
益岡 了*, 谷本 尚子**, 山崎 理誉***, 尾崎 洋*, 川合 康央****, 池田 岳史***** (岡山県立大学*, 京都市立芸術大学**, 岡山県立大学大学院***, 文教大学****, 福井工業大学*****)
- D8-02 情感マップを使ったネイチャーツーリズム体験の学びの体系化
横溝 賢*, 鮎川 恵理*, 岩村 満*, 夏坂 光男*, 赤澤 智津子**, 山内 稜平**, 皆川 伸吾** (八戸工業大学*, 千葉工業大学**)
- D8-03 デザイン街に出る 3
原田 泰, 大塚 裕子 (公立はこだて未来大学)
- D8-04 Tokyo Graphic Recorder の活動を基盤としたビジュアルライズスキル分析
清水 淳子 (Tokyo Graphic Recorder / ヤフー株式会社)

口頭

8

口頭9会場

13 (土)

9:00～11:00 デザイン教育

- A9-01 アート領域学生へのデザイン教育アプローチ
佐藤 佳代, 井上 友子, 青木 幹大, 荒巻 大樹, 佐藤 慈, 星野 浩司, 南 聡 (九州産業大学)
- A9-02 デザイン系大学生の初期教育へのイメージトレーニングの導入
坂本 憲信 **, 石井 宏一 *** (秋田公立美術大学 *, 秋田大学大学院 **, 秋田大学 ***)
- A9-03 PBLにおけるリフレクションマップの活用
村田 恒 (横浜デジタルアーツ専門学校)
- A9-04 産学協同によるアーティストプロモーションに関わるデザイン
渡邊 哲意 (宝塚大学)
- A9-05 講義科目「デザイン人類学」の実践
板垣 順平, 大坪 牧人 (名古屋市立大学)
- A9-06 他者理解のためのコミュニケーションデザイン教育の試み
有賀 妙子 *, 森 公一 *, 真下 武久 ** (同志社女子大学 学芸学部 情報メディア学科 *, 成安造形大学 芸術学部 芸術学科 **)

13:00～15:00 デザイン教育／デザイン史

- B9-01 写実性制約が絵画創作に与える影響
澁谷 智志 **, 木村 健一 ** (東京電機大学 *, はこだて未来大学 **)
- B9-02 明治20年代の京都における図画教育
谷本 尚子 *, 益岡 了 ** (京都市立芸術大学 *, 岡山県立大学 **)
- B9-03 日本と韓国の炊飯器デザインに関する研究
伊豆 裕一 (静岡文化芸術大学)
- B9-04 1950年代の田中一光における前衛美術の影響
山本 佐恵 (日本大学)
- B9-05 1950年『Vogue』『Harper's Bazaar』のファッション表現の比較
手島 由記子 (埼玉大学大学院)
- B9-06 『Harper's Bazaar』『ELLE』『an・an』にみる視覚文化の流れ
井口 壽乃 (埼玉大学人文社会科学研究科)

14 (日)

9:00～11:00 情報デザイン

- C9-01 アプリケーションソフトウェアのデザイン開発プロセス研究(3)
堀江 政広 *, 坂川 侑希 **, 加藤 美聖 ***, 南城 あゆみ ***, 伊藤 美由紀 * (東北工業大学 *, 札幌市立大学デザイン研究科 **, 東北工業大学ライ
フデザイン学部クリエイティブデザイン学科 ***)
- C9-02 グループウォーキングの継続を促す要因の研究
坂川 侑希 *, 細谷 多聞 **, 堀江 政広 *** (札幌市立大学デザイン研究科 *, 札幌市立大学 **, 東北工業大学 ***)
- C9-03 動的なスクリーン「Addressable Screen」の研究開発
酒井 聡 *, 青木 孝文 **, 若生 一広 ***, 阿部 晃一 ****, 三瓶 仁寛 *****, 菅原 道晴 ***, 菅原 道晴 ***** (東北芸術工科大学 *, 国立大学法人 東北大学 **, 仙台
高等専門学校 ***, 株式会社 小糸樹脂 ****, 株式会社 エキサイト ****, 株式会社 レイティストシステム *****)
- C9-04 ゲーミフィケーションを用いたエコ表示に関する調査とユーザ評価
杉本 美貴 (九州大学)
- C9-05 HCDの実践による「地域発信型 観光音声ガイドサービス」のデザイン
池田 絵里子 *, 松林 景子 *, 服部 宏行 **, 蓮池 公威 * (富士ゼロックス株式会社 商品開発本部 ヒューマンインターフェイスデザイン開発部 *,
富士ゼロックス株式会社 研究技術開発本部 コミュニケーション・デザイン・オフィス **)
- C9-06 ブランド体験のための視覚表現の研究
中田 成人 *, 山崎 和彦 ** (千葉工業大学大学院 *, 千葉工業大学 **)

13:00～14:20 情報デザイン

- D9-01 企業連携を通じた商品デザインの活動報告
和久田 里咲, 木下 哲人, 鈴木 希日良 (日本大学生産工学部創生デザイン学科)
- D9-02 形態比較のためのリアルタイムCG骨格標本の提案
岑村 春香 *, 金尚泰 ** (筑波大学大学院 図書館メディア研究科 *, 筑波大学大学院 図書館情報メディア系 **)
- D9-03 UXジャーニーマップによるデザインアプローチ
坂本 貴史 (ネットイヤーグループ株式会社)



口頭10会場

13 (土)

9:00 ~ 11:00 テーマセッション-家具・木工研究部会：「伝統的資源の現在学」／家具、木工

- A10-01 プロジェクト型デザイン教育の実践
青木 幹太, 井上 友子, 佐藤 佳代, 星野 浩司, 佐藤 慈, 荒巻 大樹 (九州産業大学)
- A10-02 分散型錫製鍋敷きのデザイン研究
葛原 俊秀*, 藤澤 忠盛** (株式会社 ZERO*, 昭和女子大学生活科学部環境デザイン学科**)
- A10-03 アパレル店舗に行けるハンガーの研究
吉村 果夏*, 田村 俊明** (女子美術大学院*, 女子美術大学**)
- A10-04 女性目線によるカフェスタイルの家具提案 (2)
隈本 あゆみ*, 石山 隆通*, 下田 隆**, 青木 幹太*** (有限会社生松工芸*, シモダデザインルーム**, 九州産業大学***)
- A10-05 木製畳ベットのり・デザイン
荒牧 祐衣子*, 青木 幹太**, 貞苅 幸広*** (九州産業大学大学院*, 九州産業大学**, 有限会社貞苅産業***)
- A10-06 木村貞の家具図の特質と変遷
新井 竜治 (共栄大学)

13:00 ~ 15:00 家具、木工／材料計画

- B10-01 オフィス利用を想定した木製家具の開発
中西 拓也*, 青木 幹太**, 酒見 史裕***, 福永 麻衣*** (九州産業大学大学院*, 九州産業大学**, 有限会社丸惣***)
- B10-02 弾性を有するスギ圧縮木材の家具への適用
齋藤 優太*, 平野 葵**, 阿部 眞理***, 白石 照美***, 小幡谷 英一****, 足立 幸司***** (拓殖大学大学院*, 知多カリモク株式会社**, 拓殖大学工学部***, 筑波大学大学院生命環境科学研究科****, 秋田県立大学木材高度加工研究所*****)
- B10-03 染色竹桿を用いた効果的な表現手法の模索
沈 得正*, 飯塚 拓郎**, 寺内 文雄*** (千葉大学大学院*, 株式会社アイ・デザイン**, 千葉大学***)

14 (日)

9:00 ~ 11:00 ユニバーサルデザイン

- C10-01 ハプティクスにおける UI デザインの活用可能性の研究
益田 雄司, 別所 直哉, 久保 雅義 (京都工芸繊維大学大学院)
- C10-02 後期高齢者の生活観察を用いたライフスタイルの研究
久保 雅義*, 井上 厚人** (京都工芸繊維大学大学院*, 京都工芸繊維大学**)
- C10-03 精神発達遅滞児の ADL の自立を支援するツール・環境のデザイン
高嶋 祐斗*, 三橋 俊雄** (京都府立大学大学院*, 京都府立大学**)
- C10-04 車椅子の移乗時における使用者の負担を軽減する電動機構付き車椅子の提案
篠原 由樹*, アルギルダス バシユキャピチュウス**, 永瀬 彩子**, 蘆澤 雄亮**, 小野 健太**, 渡邊 誠** (千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻*, 千葉大学**)
- C10-05 楕円型ハーネスの形態最適化
白髪 誠一*, 坂田 紘一*, 赤井 愛*, 上野 志歩**, 佐野 大貴**, 田上 貴久美*** (大阪工業大学*, 大阪工業大学大学院**, 社会福祉法人 兵庫盲導犬協会***)
- C10-06 階層分析法に基づく盲導犬用ハーネスグリップの形状検討
赤井 愛*, 上野 志歩**, 佐野 大貴**, 白髪 誠一*, 田上 貴久美*** (大阪工業大学*, 大阪工業大学大学院**, 兵庫盲導犬協会***)

13:00 ~ 14:20 ユニバーサルデザイン / ファッション

- D10-01 ユニバーサルデザインによる地域産業活性化の取り組み
谷川 憲司 (静岡文化芸術大学)
- D10-02 Imagery Analysis of Special Effect Makeup
Chou Hsiang-ping*, Lo Tsai-Yun** (Design Science Graduate Institute, Tatung University*, Hsin Sheng Junior College of Medical Care Management**, Tatung University***)
- D10-03 ニードルフェルティングによる無縫製衣服のデザイン
小田 久美子*, 島上 祐樹** (名古屋女子大学短期大学部*, あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター**)

口頭

10

ポスター1会場

13 (土)

11:00 ~ 12:00 ポスターセッション A

- PA1-01 ディストリクト表記を用いたバス路線図検索性向上の試み
中村 早希, 小林 岳人, 日比野 治雄, 小山 慎一 (千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻)
- PA1-02 知的障がい者のための歯磨き支援アプリ「いっしょにはみがき」のデザイン
工藤 芳彰*, 富澤 俊紀 (拓殖大学*)
- PA1-03 ドラムセットを要しない電子ドラムの設計製作
今泉 博貴, 松本 宏行 (ものづくり大学)
- PA1-04 遊び要素を取り入れた小児用筋電義手の開発
西村 渉*, 内山 俊朗** (筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程感性認知脳科学専攻*, 筑波大学芸術系**)
- PA1-05 水を活用した情報プロダクトの提案
大賀 要*, 木村 元彦** (大阪工業大学大学院*, 大阪工業大学**)
- PA1-06 笑い共感のあるコミュニケーションが生まれるツール「おしゃべり SHOW」
青野 優*, 鷹取 万里子**, 平野 友規***, 須永 剛司**** (多摩美術大学 情報デザイン研究領域*, 多摩美術大学 情報デザイン学科**, 株式会社トライアンド***, 多摩美術大学****)
- PA1-07 活動ビューア: 出来事をスケッチするツール
安村 透*, 永井 由美子**, 須永 剛司** (多摩美術大学情報デザイン学科*, 多摩美術大学**)
- PA1-08 インフォグラフィックスデザインの教育実践 (3)
井上 順子*, 平野 北斗**, 豊嶋 哲志*** (日本電子専門学校*, 空飛ぶペンギン社**, 産経新聞社 (編集局整理部デザイン担当)***)
- PA1-09 つながりをつくるための対話促進・活性化ツール「いろいろかた」の提案
岡崎 皓美, 和田 功 (信州大学)
- PA1-10 初心者が継続して楽しむためのカードゲームデザインの提案
高橋 孝仁, 山崎 和彦 (千葉工業大学)
- PA1-11 インフォメーショングラフィックスを利用したeチケットお客様控
山崎 理誉*, 小野 英志** (岡山県立大学大学院 デザイン学研究科*, 岡山県立大学 デザイン学部**)
- PA1-12 学習コミュニティにおける学生のつながりを支援するツールの開発
氏家 拓海*, 両角 清隆** (東北工業大学大学院*, 東北工業大学**)
- PA1-13 違和感写真による表現と研究
小倉 有輝*, 若林 尚樹**, 竹本 正壽** (東京工科大学大学院*, 東京工科大学**)
- PA1-14 ものごとを作っている人々がその制作について対話する場のデザイン
大橋 美弘*, 永井 由美子**, 須永 剛司** (多摩美術大学情報デザイン学科*, 多摩美術大学**)
- PA1-15 「minicam」: 自分のアバターが写り込む写真が撮れるカメラアプリ
鷹取 万里子*, 須永 剛司** (多摩美術大学 情報デザイン学科*, 多摩美術大学**)
- PA1-16 日本語初学者向け平仮名片仮名習得ゲームの配信
長谷場 大輝, 中井 一希, 梅澤 一成, 大條 開作, 池田 智大, 高橋 徹, 川合 康央 (文教大学)
- PA1-17 大学生が歌うことを楽しむためのデザイン提案
福地 悠人*, 山崎 和彦** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- PA1-18 行政と学生協働のデザインシンキングによるアセットマネジメント広報の実施
望月 香那, 安武 伸朗 (常葉大学)
- PA1-19 carat game: 宝石の世界を楽しむ対戦型ボードゲーム
矢口 真理子*, 北田 貴詠*, 島野 里彩*, 矢野 英樹**, 須永 剛司** (多摩美術大学 美術学部 情報デザイン学科*, 多摩美術大学 美術学部**)



ポスター
1

14 (日)

11:00 ~ 12:00 ポスターセッション B

- PB1-01 台湾における「官将首」の民俗文化から発想する商品開発の提案
Li Yu-Yun*, Li Yi-Xuan**, Lo Tsai-Yun** (大同大学大学院, 台湾*, 大同大学, 台湾**)
- PB1-02 台湾眷村における伝統的生活文化の特質
チンガビン*, Su Pei Chi**, 植田 憲*** (南台科技大学*, Assistant Professor, Visual Communication Design, Southern Taiwan University of Science and Technology, Taiwan**, 千葉大学***)
- PB1-03 台湾における地域観光向け商品に関する調査・研究
テイナユー*, 羅 彩雲** (台湾大同大学大学院*, 台湾大同大学**)
- PB1-04 地域商店街に若者が集まるプロセスの調査研究
皆川 伸吾*, 赤澤 智津子** (千葉工業大学大学院*, 千葉工業大学**)
- PB1-05 山武市成東駅周辺地域における内発的地域振興ランドデザイン
金 主榮, 植田 憲 (千葉大学大学院)

- PB1-06 コミュニティバスのデザイン
篠川 知夏, 平林 菜梨実, 三村 紗世, 小池 星多 (東京都市大学)
- PB1-07 オープンデータを使用したデータビジュアライゼーション
小池 星多 (東京都市大学)
- PB1-08 中国・大連市近郊農村地域における郷村観光の現状とこれから
路 鵬*, 戴 薪辰*, 植田 憲** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-09 あるべき姿の導出・共有に基づく内発的コミュニティづくり
土屋 篤生*, 青木 宏展**, 植田 憲*** (株式会社生活構造研究所*, 千葉大学大学院**, 千葉大学***)
- PB1-10 シビックプライドを明らかにする、市民共創の展示の報告
福士 夏季, 渡邊 美颯, 松田 美沙, 安武 伸朗 (常葉大学)
- PB1-11 材料特性の理解を促す視覚的資料の制作
丸 匠*, 上田 エジウソン**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-12 液体の特性を理解しやすい知育玩具の提案
岩田 直也*, 上田 エジウソン**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-13 紙育のための立体紙見本の提案
今村 文弥*, 阿部 真理** (拓殖大学大学院工学研究科*, 拓殖大学工学部**)
- PB1-14 直感的に操作できる柔軟なゲームコントローラの提案
森澤 玲*, 上田 エジウソン**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-15 ひび割れを利用した製品の提案
星野 早紀*, 上田 エジウソン**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-16 和紙を利用した複合材料の提案
和田 千聖*, 上田 エジウソン**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-17 被災地における探索と救助を行う製品の提案
齋藤 慧*, 上田 エジウソン**, 寺内 文雄** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)
- PB1-18 継続的な地域活動のためのタスク管理ツールの提案 - 夜灯祭を事例として -
八里 大介*, 小野 健太**, 渡邊 誠** (千葉大学大学院*, 千葉大学**)

ポスター

1

ポスター2会場

13 (土)

11:00～12:00 ポスターセッション A

- PA2-01 一般用医薬品通信販売における副作用警告画面のデザインと検証
田中 さつき **, 向井 志緒子 *, 水野 祐一郎 **, 小山 慎一 *, 日比野 治雄 * (千葉大学大学院工学研究科 *, 千葉大学工学部 **)
- PA2-02 平面図形の外部に生じる空間力の場の形成
木下 武志 *, 森山 なつみ **, 川野 里佳 *, 福田 弓恵 *, 吉長 知里 ** (山口大学大学院理工学研究科 *, 山口大学工学部 **)
- PA2-03 感性評価に基づくハンドルの握り方に関するユーザカテゴリ
李 美龍 *, 劉 璞 **, 成田 吉弘 * (北海道大学大学院工学研究院 *, 北海道大学大学院工学院 **)
- PA2-04 電動モータバイクに適した加速操作に関する提案
川村 光平 (芝浦工業大学)
- PA2-05 国内サプライチェーンにおける段ボール材を用いた RRP の提案
田中 重昌 *, 小野 健太 **, 渡邊 誠 ** (千葉大学大学院 *, 千葉大学 **)
- PA2-06 過去のデザインを参考にした新しいプロダクトの提案
落合 桜子 *, サンティアゴタバネルナ **, トーマスクリメック **, ウタ ブランデス **, 小野 健太 ***, 渡邊 誠 *** (千葉大学大学院 *, ケルンインターナショナルスクールオブデザイン **, 千葉大学 ***)
- PA2-07 UD 視点による呼吸器プロダクトの可能性について
前田 牧徒 *, 孫 澤 *, 由本 秀忠 *, 肥田 不二夫 *, 土田 修 *, 清水 敏成 *, 細谷 誠 ** (日本大学大学院芸術学研究科 *, 日本大学芸術学部デザイン学科 **)
- PA2-08 台湾におけるワラ材料を活用した商品開発
Yu Hsin Yin *, Shu Chu Yuan **, Lo Tsai Yun ** (大同大学大学院, 台湾 *, 大同大学, 台湾 **)
- PA2-09 軽量波形単板コアパネル材を用いたスツールのデザイン
阿部 眞理 *, 柳川 裕太 **, 今村 文弥 ***, 白石 照美 *, 小幡谷 英一 **** (拓殖大学工学部 *, 株式会社トッパン・コスモ **, 拓殖大学大学院 ***, 筑波大学大学院生命環境科学研究科 ****)
- PA2-10 自主制作 オリジナル積み木 「ぶろっき」
打田 雅俊 (筑波大学 大学院 人間総合科学研究科 博士前期 芸術専攻 プロダクトデザイン領域)
- PA2-11 パーソナルファブリケーション時代における家具デザイン
南 秀明 *, 五十嵐 浩也 ** (河津株式会社 *, 筑波大学 **)
- PA2-12 室内防災に配慮したタケ材によるインテリアアイテム提案のための基礎的調査
徐 楚 *, 白石 照美 **, 阿部 眞理 ** (拓殖大学大学院 *, 拓殖大学 **)
- PA2-13 日本における量産業の現状と技術伝承に関する調査・研究
羅 彩雲 (大同大学、台湾)
- PA2-14 市民協働による景観資源の発掘と共有
水津 功 *, 金田 雪雄 ** (愛知県立芸術大学 *, 碧南市役所 **)
- PA2-15 日本の環境教育の現場においてインセクトホテルを用いるための研究
東江 麻祐 *, 永瀬 彩子 **, 小野 健太 **, 渡邊 誠 ** (千葉大学大学院 *, 千葉大学 **)
- PA2-16 トイレ誘導を目的とした点字ブロックの研究
木村 元彦 *, 山本 義貴 ** (大阪工業大学 *, ニッカホーム株式会社 **)
- PA2-17 大学ロゴマークの色彩象徴に関する理解度調査
秋山 佳菜, 伊藤 良介, 向心力, 日比野 治雄, 小山 慎一 (千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻)
- PA2-18 展開される色の違いが製品選択時の色の印象と満足度に及ぼす影響
太田 誠也, 日比野 治雄, 小山 慎一 (千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻)

14 (日)

11:00～12:00 ポスターセッション B

- PB2-01 重心を偏らせることのできる新しいブロック遊びの提案
郭 曉健 *, 小野 健太 **, 渡邊 誠 ** (千葉大学大学院 *, 千葉大学 **)
- PB2-02 産業廃棄物における二次製品開発指標を用いたアップサイクル製品の制作
五十嵐 真希子 **, 小野 健太 *, 渡邊 誠 * (千葉大学 *, 千葉大学大学院 **)
- PB2-03 下腿切断者向けの水泳用義足におけるデザインと機能の改善
山崎 洵 **, 和田 両磨 **, 木谷 庸二 *, 藤戸 幹雄 * (京都工芸繊維大学 *, 京都工芸繊維大学大学院 **)
- PB2-04 素材に対する多様な見方を活かした遊び「しゃぼん玉とんだ!」の活動報告
小宮 加容子, 福田 大年, 松尾 友絵, 岩間 愛里 (札幌市立大学)
- PB2-05 子ども自身による発展を促す遊び「こすってでるでる!もようがいっぱい」の活動報告
福田 大年, 小宮 加容子, 石岡 葉子, 黒神 信実, 横田 千尋 (札幌市立大学)



- PB2-06 3DモデリングによるカースタイリングのDIY化の提案 1**
石崎友紀*,小嶋真仁**,金川進**,田中角栄**,大坪総一郎**,浦本昂志***,川島健夫*** (札幌市立大学デザイン研究科*,札幌市立大学デザイン研究科石崎研究室**,札幌市立大学デザイン学部***)
- PB2-07 圧縮機構を用いた家庭用小型除雪機の提案**
竹内崇馬*,小野健太**,渡邊誠** (千葉大学大学院*,千葉大学**)
- PB2-08 デイケア施設におけるアートワークショップの試み-3**
長谷川未紗,望月誓,安武伸朗 (常葉大学)
- PB2-09 「地域統合おみやげブランド」の提案**
鈴木祐太郎*,小野健太**,渡邊誠** (千葉大学大学院*,千葉大学**)
- PB2-10 消費者属性ごとに見る「形(プロポーション)」の嗜好性に関する研究**
黄慶浩*,桑原慎司*,木谷庸二**,藤戸幹雄** (京都工芸繊維大学大学院*,京都工芸繊維大学**)
- PB2-11 ラインアクトエータを用いた異・動態**
橋本隆志*,新井浩樹**,古屋繁*** (芝浦工業大学 大学院 理工学研究科 機械工学専攻*,パナソニックシステムネットワーク株式会社 SSJC**,芝浦工業大学***)
- PB2-12 スケッチでの発想によるアイデアの数と魅力度の関係**
伊藤かをり (芝浦工業大学)
- PB2-13 香りイメージの伝達方法に関する研究**
杉山雄太*,赤澤智津子**,安藤昌也** (千葉工業大学工学研究科デザイン科学専攻*,千葉工業大学工学部デザイン科学科**)
- PB2-14 地域知の集約および地域人材ネットワークづくりのための場の創成**
萩原和,濱崎一志,鶴飼修,上田洋平,星野敬子,北井香 (滋賀県立大学地域共生センター)
- PB2-15 中国少数民族の刺繍文化に内包された生活づくりの知恵**
張夏*,植田憲** (千葉大学大学院*,千葉大学**)
- PB2-16 中国湖南省隆回県における花瑶族の挑花文化**
阮將軍*,植田憲** (千葉大学大学院*,千葉大学**)
- PB2-17 イノベーションシンキングを中心とする国際ワークショップ教育方法に関する研究**
張路*,徐威*,小野健太** (中国・大連理工大学*,千葉大学**)
- PB2-18 スペースデザインにおける実践的授業の報告**
木下哲人,武重大樹 (日本大学生産工学部創生デザイン学科)

ポスター

2

※本発表プログラムは、あくまでも予定であり、発表の有無、時間、順序等は、発表者、あるいは運営者の都合により、取消・変更されることがあります。

会場

千葉大学西千葉キャンパス

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-3-3

12日 けやき会館

13,14日 総合校舎C, D, F

アクセス

東京駅から

JR 東京—総武線快速 35分→JR 稲毛—総武線各停 3分→JR 西千葉—徒歩 5分

羽田空港から

京急羽田空港—京急線 20分→京急品川/JR 品川→総武線快速 45分→JR 稲毛—
—総武線各停 3分→JR 西千葉—徒歩 5分

成田空港から

ルート1:

JR 成田空港—総武線快速 50分→JR 千葉—総武線各停 2分→JR 西千葉—徒歩 5分

ルート2:

京成成田空港—京成本線 40分→京成津田沼—京成千葉線 3分→京成幕張本郷/JR 幕張本郷—
—総武線各停 10分→JR 西千葉—徒歩 5分



幹事校サイト

<http://design-cu.jp/jssd2015/>

総合校舎C, D, F

